

災害に備える医療



院長

神山 有史

徳島県・総括災害医療
コーディネーター

昨年は7月から10月にかけて相次いで台風が襲来し、日本各地で豪雨による河川の氾濫、浸水被害が発生しました。とくに8月10日の台風は強烈で停滞時間が長く、豪雨が延々と続き、徳島でも那賀川が氾濫し、県内全域に避難勧告が出されました。当院は10年ぶりに浸水被害を受けましたが、1階の機材は2階へ上げていたため機器の被害はなく、職員の協力により患者さんに迷惑をかけることなく診療を再開できたことは不幸中の幸いでした。

広島市内の局地的豪雨によるがけ崩れ、木曾の御嶽山の噴火と災害が続き、局地的なゲリラ豪雨やスーパー台風は地球温暖化による気候変化をうかがわせませす。気候変化による自然災害に加え、南海トラフ地震が30年以内に発生すると予測されており、徳島県では震度7の強烈な揺れと同時に、発生後1時間以内に大津波が押し寄せ、眉山のふもとでも2～3メートルに達するとされています。

災害に強い病院を築くことが医療に携わるものとしての課題であります。そして、大災害時、自然の巨大な力を目の当たりにし、いかに生き延びるか、みんなで力を合わせて住民の安全と入院患者の避難、傷病者の治療、避難者の救護を行うか、県を挙げて取り組むことが要求されています。

亀井病院の目指すもの… 先進的で安全な手術



診療部泌尿器科
医長 榎 学

近年、食生活の欧米化などに伴って尿路結石は増加しています。主な症状は疼痛と血尿ですが、まれに無症状のこともあります。約1cmまでの結石は自然に出る可能性があります。それ以上の大きさの結石や小さくても疼痛や水腎症を引き起こしている結石は手術の対象となります。尿路結石を放置した場合には腎盂腎炎や敗血症などの感染症、不可逆性の腎機能障害などを起こすことがあるため、注意が必要です。

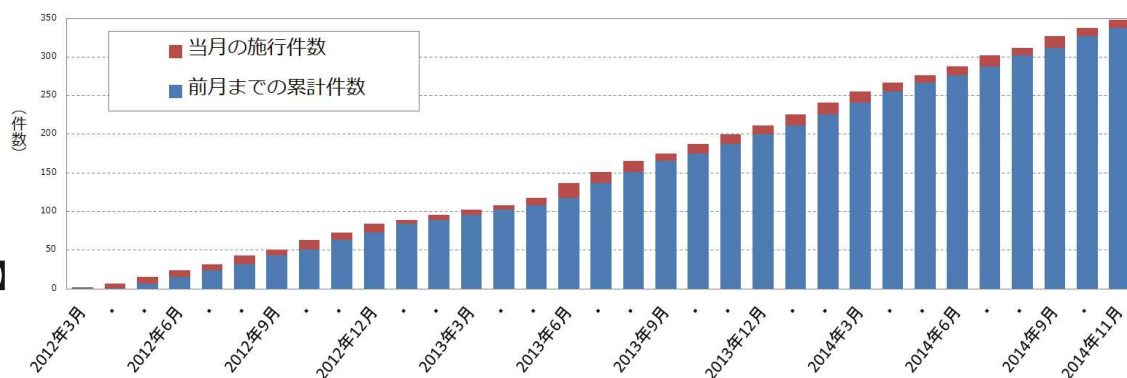
当院では平成24年3月より、尿路結石に対して軟性尿管鏡とホルミウムレーザーを用いた経尿道的結石碎石術（f-TUL）を開始しました。手術を安全に行う技術を習得するため、この手術のエキスパートである井崎博文先生（徳島県立中央病院）の指導下で症例を重ね、日本一の症例数がある青

森県の八戸平和病院へ手術研修にもうかがいました。このように安全性を第一に手術を行ってきた結果、平成26年11月までに約350例のf-TULを経験しました。

尿路結石の治療後に結石が残存していた場合、その残石を核として結石が再発しやすくなります。そのため、尿路結石の治療では残石をなくすことが再発予防の観点から重要となりますが、f-TULではレーザーで碎石後バスケットカテーテルで抽石を行うため、砂状の結石以外はすべて摘出することが可能となり、再発のリスクが少なくなると考えています。このようにf-TULは低侵襲で治療効果の高い優れた尿路結石の治療法です。

ただ、手術時間が長くなると敗血症などの重篤な合併症を起こす危険性が高くなり、頻度は非常に低いものの死亡

【f-TUL 実績】



当院の教育施設認定

- 日本泌尿器科学会泌尿器科専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 協力型臨床研修病院

例もあるため、現在は1回の手術時間の上限を1時間としています。それにより、結石の大きさや個数によっては複数回の手術が必要となる場合がありますが、安全を第一に考えた上での判断です。1回あたりの入院期間は4日前後です。また長期間の結石嵌頓例では尿管浮腫を形成していることが多く、手術の難易度が上がります。場合によって

は術前に腎瘻造設術を行って尿路を確保してからf-TULを行います。

当院で多くの症例を重ねることができているのは、徳島大学泌尿器科医局の関連病院や近隣をはじめとした医療機関の先生方のご紹介があつてのことです。これからも習熟度を高め、安全で質の高い最良の医療を提供したいと思っております。

「平成25年度DPC導入の影響評価に関する調査結果」

厚生労働省 平成26年9月発表
当院の経尿道的尿路結石除去術等の手術患者数は、全国で20位、西日本で8位、四国では1位。

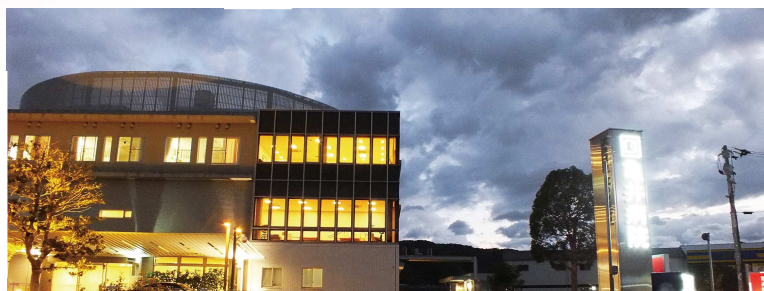
情報サイト「病院情報局」から

Topics

“看板のリニューアル”

以前から「夜間は分かりにくい」とご意見をいただいていた入口の看板をLED照明にリニューアルしました。

目印にしてお越しく下さい。



“かわいい子どもたち”

育児休業中の職員が、各種手続きのため定期的に、子どもさんを伴って来院します。その場に居合わせた職員は、こどもたちの

のかわいい笑顔から、ほっこりした やわらかであたたかい気分をもらって業務にもどります。年々、日本の出生数は減っていますが、当院ではベビーラッシュがずっと続いています。



カメイのごはん 🍜 野菜のゴロゴロ麺

徳島市医師会主催「第4回 家庭でできる糖尿病食写真料理コンテスト」で、宮本久美調理師が最優秀賞を受賞しました。徳島の食材をふんだんに使い、和食のイメージが強い半田そうめん中華あんを組み合わせることで新しさをだしました。オイスターソースで味のアクセントを、カラフルな野菜をたくさん使って見栄えと栄養バランスにこだわっています。柚子とスダチの香りが食欲をそそる一品です。からだがあたたまりますよ。

野菜たっぷりなので、カリウム制限のある方はサツマイモの使用をひかえましょう。



【材料】一人分

半田そうめん(乾麺) …70g、
鶏ささみ…60g、
サツマイモ…50g、
チンゲン菜…30g、ナス…30g、
ニンジン…30g、
鳴門わかめ(水で戻したもの) …20g、
ネギ…5g、スダチ…1/2個、
ゆず皮…少々、卵…1個、

[スープ]

中華風顆粒だし…1.5g、水…200ml、
うすくちしょうゆ…10g、
食塩…0.3g、こしょう…少々、
オイスターソース…5g、
ごま油…2g、片栗粉…2g

【つくり方】

エネルギー：511 kcal
タンパク質：29.4g
塩分：4.1g
カリウム：975 mg
リン：351 mg

- ①野菜をサイコロ状にカットして茹でる。鶏ささみは茹でて細かく裂いておく。
- ②半田そうめんを茹でる。
- ③鍋に〔スープ〕の材料を合わせて火にかけ、①と溶き卵をいれ、片栗粉でとろみをつけて中華あんをつくる。
- ④茹でた半田そうめんを器に盛り、③を注ぎ入れる。
- ⑤上にネギ、鳴門わかめ、スダチ、ゆず皮を飾る。

○うれしいこと
新しいメニューを職員に提供したとき「おいしい」とほめられたときはうれしいです。今回、食事制限されている糖尿病患者さんにも「おいしい」、「これは「ちそうだ」と喜んで頂けることをイメージしながら考案しました。ぜひチャレンジしてください。

○新メニュー考案時にこだわっていることは？
地産地消です。それから見栄えのよい色彩と器にも配慮しました。

○受賞の感想をひとこと
とてもうれしかったです。優秀賞は何度かいただいたのですが、いつか最優秀賞がとれたかったです。受賞してすごく感激しました。

宮本調理師にインタビュー



バックヤード～仕事の風景 手術室看護師～

普段、患者さんからは見えない場所で働くスタッフの姿を紹介します。第2回目は手術室看護師です。

安全・安楽・安心な
手術のために

手術に必要な器材や物品を揃え、清潔な操作で使いやすいように並べて準備しています。手術前日もしくは当日は患者さんのもとへお伺いして身体の状態や、手術・麻酔に関してわかっていることを確認したり、一緒に麻酔体位の練習をしたりしています。手術中においては医師・患者さん双方を全力でサポートし、手術後には器材などの洗浄・滅菌作業も行います。

新しい器材が入ったときには使い方や注意点についてしっかり説明を受け、万全の態勢を備えています。それぞれが外来・病棟・透析室と兼務しているため、手術室看護師で定期的にミーティングを開いて情報を共有するようにしています。



【グリーンライトレーザーの説明会】



【器材の準備】



【手術中】

おすすめストレッチ♪ ベッド上でできるストレッチ

普段、意識をしてストレッチをすることはありますか？ 筋肉は動かさずにいると次第に筋力や柔軟性が低下し、体が硬くなっていきます。今回はベッド上で横になった状態でもできるストレッチを紹介します。ストレッチは息を吐きながら、痛みのでない「気持ちがいい」と感じる範囲でしてくださいね。

- ① **全身**をのばす 仰向けになって両手を上に挙げ、全身を気持ちよく伸ばします
- ② **半身**をひねる 両手を横に広げ、片膝をまげて持ち上げ、伸ばしている足の方に倒します（右写真）
このとき両肩は浮かないように床につけておきます
反対側も同じように行いましょう
- ③ **片膝**を胸に引きつける
片膝を両手で抱え、胸に引きつけます
反対側も同じようにしましょう
- ④ **両膝**を胸に引きつける
両膝を両手で抱え、胸に引きつけます



Pipi、ってなあに？

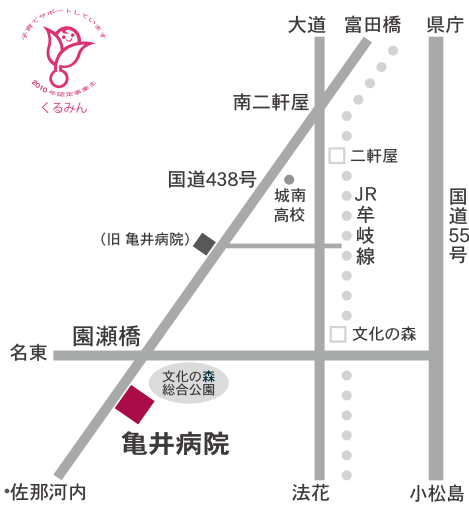
「Pipi」とはフランス語で「おしっこ」の意味です。広報誌の発刊が決まったとき、職員に名称を募集したところ、集まったもののなかでキラリと光っていたのがPipiでした。当院の特徴である腎・泌尿器を表現できているのではないかと考えています。

外来診療のご案内

平成 27 年 1 月現在

	月	火	水	木	金	土
腎・泌尿器科						
9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 16:30	●				●	
総合診療				(第 2・4 土曜日は休診)		
9:00 ~ 12:00	●	●	●		●	○
緩和医療						
9:00 ~ 12:00		●		●		
麻酔科						
9:00 ~ 12:00	●	●		●	●	
腎臓内科						
9:00 ~ 12:00	●		●	●		
14:00 ~ 16:30	●		●	●		
循環器内科				(第 1・3 木曜日のみ)		
14:30 ~ 16:30				○		
整形外科				(第 2・4 土曜日のみ)		
9:00 ~ 12:00						○
透析						
8:00 ~	●	●	●	●	●	●
12:00 ~	●	●	●	●	●	●
17:00 ~	●		●		●	

● 緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。
 ● いずれの外来も予約制で行っています。受診の際は、事前の電話予約と確認をおねがいします。
 ● 毎月（月 1 回）の保険証の提示にご協力ください。



- 国道 438 号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
 - 駐車場 125 台
 - 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線
- 【亀井病院前】下車。1 日 55 便、上下線とも病院玄関前に停車します。（徳島駅からは約 15 分で到着します）。
 通院・お見舞いにご利用ください。

〒770-8070 徳島市八万町寺山 231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

地域医療連携室からのお知らせ

インフルエンザ対策

- インフルエンザは、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がります。日本国内では例年 12~3 月頃に流行しています。
- インフルエンザを予防する方法
 - ① 流行前のワクチン接種
 - ② 咳エチケット（飛沫感染対策）
 - ③ 外出後のうがい・手洗い
 - ④ 適度な湿度の保持
 - ⑤ 十分な休養と
 バランスのとれた栄養摂取
 - ⑥ 人ごみや繁華街への外出を控える
- インフルエンザにかかったかな、と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

表紙の写真

紀伊水道から昇る「だるま朝日」です。見事な朝焼けのなか、朝日に向かう船が印象的でした。 本年がみなさまにとって良い一年でありますように。

病院の理念

よりよい医療を提供し
 社会に貢献いたします

4つの基本方針

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが健康回復に取り組むことを医療的にそして精神的に支援します

編集後記

「食欲の秋」もおさまることなく、「食欲の冬」を満喫中なのですが、料理は大の苦手です。料理は私の苦手なもので、いいほどできません。Pipi にもおいしいようなレシピが掲載されています。気持ちだけは作ろうと思っています。今年も料理上手をめざします。

(M.U.)